

水稻育苗ハウスで園芸！ 「養液土耕栽培システム」

●養液土耕栽培とは？

作物の生育状況にあわせて、必要な水分・養分を自動でかん水・施肥する栽培方法です！

●メリット

- ①自動かん水・施肥により、省力化（夏場のハウス内作業時間の大幅短縮等）がはかれる！
- ②均一にかん水・施肥されるため、生育も均一に！
- ③隔離栽培にすれば土壌病害も回避できる！畝立ても不要！

<ういずOneの商品構成>

- ・液肥混入機「ミニシステム」、灌水チューブ
- ・栽培槽「プラスBOX」
- ・園芸培土・パーライト
- ・液肥（1液式・2液式）



○ネタフィムジャパン㈱の液肥混入機
「ミニシステム」で灌水管理
○液肥は1液式と2液式から選択

<OATアグリオ製システムの商品構成>

- ・液肥混入機、灌水チューブ
- ・栽培槽「球根コンテナ」
- ・養液土耕システム専用培土
- ・液肥（1液式）



導入の効果

※OATアグリオ製の場合

トマトで導入した場合、
慣行栽培と比較し、5月～9月
のかん水・施肥の作業時間が

▲ 90%

となった事例があります。